

指定都市市長会シンポジウム in 川崎 「地方からの革新と挑戦」の動画を公開します！

川崎市は全国 20 の指定都市市長で構成する指定都市市長会と共催し、「指定都市市長会シンポジウム in 川崎」を 2 月 20 日(木)に開催いたしました(シンポジウムの概要は別紙参照)。

本シンポジウムは、我が国の危機意識を共有し、時代の変化に対応した自治体経営のあり方や、今後大都市に求められる役割について考え議論を深める内容となっており、当日お越しいただいた市民、企業関係者、自治体関係者の皆様から多くの好評をいただきました。

当日の内容を川崎市の公式 YouTube チャンネルで、本日から配信を開始しましたので、お知らせいたします。

1 配信開始日時

令和 7 年 3 月 25 日(火) 14 時 00 分

2 プログラム

(1) 発表 時代の変化に対応した自治体経営のあり方

・千葉県知事 くまがい としひと 熊谷 俊人 氏

・静岡県知事 すずき やすとも 鈴木 康友 氏

・指定都市市長会 会長(神戸市長) ひきもと きぞう 久元 喜造

・指定都市市長会 副会長(川崎市長)

多様な大都市制度実現プロジェクト担当市長 ふくだ のりひこ 福田 紀彦

(2) パネルディスカッション 我が国の危機意識を踏まえて、今求められること

・パネリスト 熊谷 千葉県知事、鈴木 静岡県知事、久元 神戸市長

・コーディネーター 福田 川崎市長



動画はこちらから
御覧いただけます

<https://youtu.be/KoTfhz5ZXqQ>

3 当日アンケートで寄せられた感想(抜粋)

- ・近年稀に見るいいシンポジウムだった。
- ・人口減少社会を見据えて、川崎市や各指定都市が前向きな制度改革を考えているのがよくわかり、今後の自治体のあり方について考えるきっかけとなった。
- ・国での議論がもっと盛んにされるべきと思い知らされた。
- ・「職住近接のために経済圏、圏域という括りで発展させるべき」という主張に共感した。
- ・東京ばかり充実していることに違和感があったが、改めてこのままではいけないと感じた。
- ・これまでよく分からなかった大都市制度の本質が見えたように思えた。
- ・ぜひ「新しい大都市制度への変革」を実現していただきたい。

【問合せ先】

川崎市総務企画局都市政策部

地方分権・特別市推進担当 こばやし 小林

電話 044-200-2475

指定都市市長会シンポジウム in 川崎

地方からの革新と挑戦

—多極分散型の成長で切り拓く日本の未来—

人口減少時代を見据え、持続可能な社会を構築するため、県知事や指定都市の市長と「地方自治のあり方」や「大都市に求められる役割」について考えるシンポジウムを開催いたします。

令和7(2025)年

2月20日(木) 開会18:00 閉会20:00 (開場17:30)

川崎市コンベンションホール ホールA

川崎市中原区小杉町2丁目276番地1 パークシティ武蔵小杉ザガーデンタワーズイースト2階

定員120名(先着順) 参加費無料 申込方法は裏面をご覧ください。

発表

第1部

「時代の変化に対応した自治体経営のあり方」



熊谷 俊人氏
千葉県知事



鈴木 康友氏
静岡県知事



久元 喜造
指定都市市長会 会長
神戸市長



福田 紀彦
指定都市市長会 副会長
多様な大都市制度実現プロジェクト 担当市長
川崎市長

第2部

パネルディスカッション

「我が国の危機意識を踏まえて、今求められること」

●パネリスト 熊谷 俊人氏、鈴木 康友氏、久元 喜造 ●コーディネーター 福田 紀彦

主催



指定都市市長会

共催



Colors, Future!
川崎市

COLORS FUTURE! ACTIONS
KAWASAKI 100th

指定都市市長会シンポジウム in 川崎
地方からの革新と挑戦 -多極分散型の成長で切り拓く日本の未来-

登壇者プロフィール



熊谷 俊人 (くまがい としひと)

千葉県知事
1978年生まれ。2001年早稲田大学政治経済学部卒業。
NTTコミュニケーションズ株式会社入社。2007年から千葉市議
会議員、2009年千葉市長選挙に当選。当時全国最年少市長、
政令指定都市では歴代最年少市長となる。2021年千葉県知事
選挙に初当選。



鈴木 康友 (すずき やすとも)

静岡県知事
1957年生まれ。慶應義塾大学法学部卒業。
財団法人松下政経塾卒業後、衆議院議員(2期)、浜松市長(4期)
を経て、2024年5月より現職(現在1期目)。
浜松市長就任中においては、指定都市市長会副会長、会長の役職
を歴任。



久元 喜造 (ひさもと きぞう)

指定都市市長会 会長
神戸市長
1954年生まれ。東京大学法学部卒業。
旧自治省入省、総務省選挙部長、同自治行政局長を経て、2012
年11月に神戸市副市長を務め、2013年11月より現職(現在3
期目)。
指定都市市長会においては、2020年11月に設置された「多様
な大都市制度実現プロジェクト」のプロジェクトリーダーを務
め、2022年4月より会長に就任。



福田 紀彦 (ふくだ のりひこ)

指定都市市長会 副会長
多様な大都市制度実現プロジェクト 担当市長
川崎市長
1972年生まれ。米国ファーマン大学(政治学専攻)卒業。
衆議院議員秘書、神奈川県議会議員(2期)、神奈川知事秘書、
早稲田大学マニフェスト研究所客員研究員を経て、2013年11月よ
り現職(現在3期目)。
指定都市市長会においては、2022年4月より多様な大都市制度実現
プロジェクト担当市長、2024年4月に指定都市市長会副会長に就任。

指定都市市長会の紹介

川崎市をはじめ全国20の指定都市で構成。大都市行財政の円滑な推進と伸張を図ることを目的として、大都市共通の課題に関する調査・研究や、地方分権改革の推進、新たな大都市制度の創設、国の予算編成等に関する政策提言・意見表明を行っている。

人口減少時代を見据えた多様な大都市制度の早期実現に関する提言(素案)

指定都市市長会では、人口減少など日本全体の危機的状況を踏まえた大都市の役割の重要性や、特別市制度の創設を含む多様な大都市制度の必要性について、多くの関係者にご理解いただき、大都市制度改革の機運醸成に繋げることを目的に、令和6(2024)年11月に「人口減少時代を見据えた多様な大都市制度の早期実現に関する提言(素案)」を策定しました。提言(素案)については、右の二次元コードからご覧ください。



お申込方法



▶ 川崎市ホームページからお申込

左記の二次元コードまたは下記URLから
必要事項を入力してお申込ください。

<https://logoform.jp/form/FUQz/861676>

▶ FAXによるお申込

下記のFAX申込用記入欄に記入し、下記番号へお送りください。

044-200-3798

〈申込締切〉 令和7(2025)年2月17日(月) ※定員になり次第受付を終了させていただきますので、あらかじめご了承ください。

●お申込は先着順となります。●参加証などの発行はございませんので直接会場にお越しください。なお、定員に達した後に申込をいただいた方へは個別に事務局よりご案内をさせていただきます。●記入いただいた個人情報は、本シンポジウムに関する目的にのみ使用し、他の目的には使用しません。●開催内容に変更が生じる場合がございます。

FAX申込用記入欄

氏名	所属(勤務先等)
メールアドレス	電話番号
・人口減少時代等を見据え、今後の「地方自治のあり方」や「大都市に求められる役割」について、ご質問やご意見がありましたら記載をしてください。 ・指定都市市長会で策定した「人口減少時代を見据えた多様な大都市制度の早期実現に関する提言(素案)」について、ご質問やご意見がありましたら記載をしてください。 ※いただいたご意見・ご質問は、当日の議論や今後の指定都市市長会での取組の参考にさせていただきます。	

会場



川崎市コンベンションホール ホールA

川崎市中原区小杉町2丁目276番地1 パークシティ武蔵小杉ザ ガーデン タワーズイースト2階
※入口はマンションの2階にございます。ペDESTリアンデッキのエレベーターまたは階段で2階へお越しください。
詳細は左記の二次元コードからアクセスマップをご覧ください。

お問合せ

指定都市市長会シンポジウム in 川崎 事務局 (川崎市総務企画局都市政策部地方分権・特別市推進担当)

電話 044-200-3566 FAX 044-200-3798